

(仮称) 大田区国際交流施設の整備について

1 施設概要

- (1) 所在地 大田区蒲田四丁目16番 (13階建の2階部分)
- (2) フロア面積 約870㎡ (建物全体床面積 約9,522㎡)

2 設置目的

外国人区民の抱える課題が多様化する中、多言語相談窓口及び集会室の機能を有する「大田区多文化共生推進センター」と「一般財団法人国際都市おおた協会」の事務所機能を備えた国際交流施設を新たに整備し、多文化共生・国際都市施策を一体的に推進する拠点化とすることで、「国際都市おおた」の実現を図る。

3 今後の方向性

京急蒲田地区には、区の観光施策の拠点である観光情報センターと産業施策の拠点である産業プラザ・Pi0があり、また羽田イノベーションシティとも近接しているため、これらの施設と本国際交流施設との連携により、「国際都市おおた」を推進するネットワーク力を強化していく。

4 主なスケジュール

- 令和2年度 内装設計
- 令和3年度 内装工事
- 令和4年度 施設開設・業務開始



フロアレイアウト (案)

【大会議室】 約180㎡

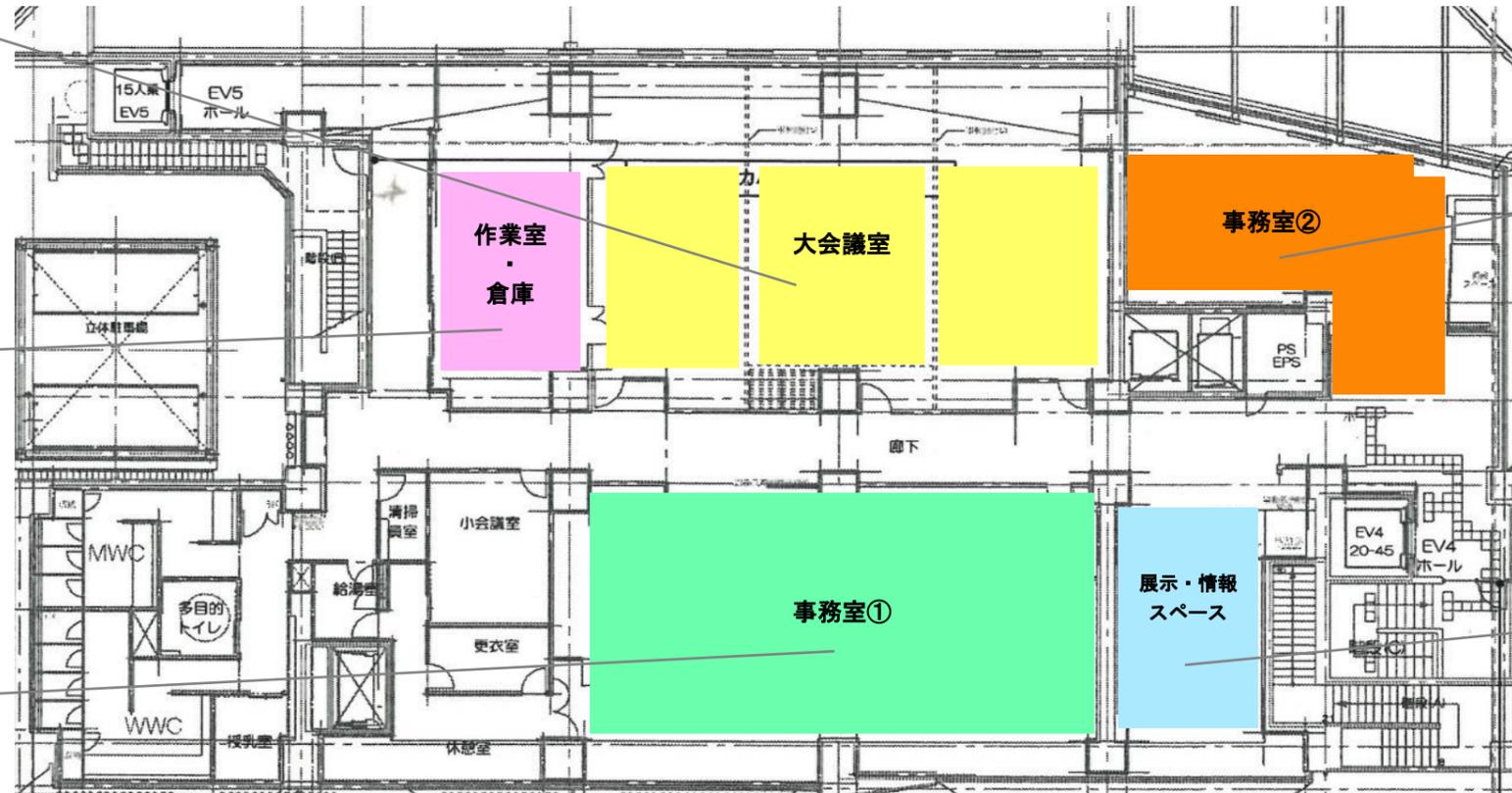
- 各講座・イベントの開催、日本語教室の実施、国際交流団体の活動などに使用
- 可動間仕切りでイベントの大きさに合わせて3分割にして使用可

【作業室・倉庫】 約55㎡

- 大会議室の隣に設置することで資料作成や会議の準備等にも対応
- 備品やプロジェクター等を収納

【事務室①】 約180㎡

- (一財)国際都市おおた協会事務所として使用
- 来客相談カウンターのほか、打合せスペースを配置



【事務室②】 約70㎡

- 外国人区民支援のための多言語相談窓口を設置
- 窓口業務のほか、会議室貸出等に関する受付も実施
- 相談者のプライバシーに配慮し、個室相談スペースを整備

【展示・情報スペース】 約55㎡

- 国際交流・多文化共生に関する展示や情報の発信、日本・海外文化体験の場
- 利用者の情報交換や打合せが出来るスペースとして使用